

# つつじが丘小学校の新型コロナウイルス感染防止対策

つつじが丘小学校は、子どもたちが安心して学校生活を送ることができるよう、新型コロナウイルス感染防止に取り組んでいます。ここでは、学校が行っている対策の一部を紹介します。

登校したら、昇降口にある消毒液の上でうわばきの裏の消毒をします。職員室では、職員も検温表に体温を記録します。朝の校内放送では手洗いの歌を流し、手洗いを呼びかけています。先生も子どもたちも、しっかり手を洗います。子どもたちが提出する健康観察票を確認し、一日のスタートです。



消毒液を含ませた  
バスタオルの上で足踏み



健康観察票の確認



先生たちも検温表に  
毎朝記入します。

手洗い場では、密にならないよう声を掛けています。小さい学年の子には待つ場所を示し、ソーシャルディスタンスが保てるよう工夫しました。壁面には、手洗い時はおしゃべりをしないよう呼びかける掲示を貼りました。子どもたち同士で、「密だよ。」と声をかけあう姿も見られます。



距離を保つための表示



子どもたちが下校した後に消毒を行います。机とイスを一つひとつ消毒します。階段の手すりや流しも消毒をします。範囲が広いので、職員が分担して行っています。



一定方向に、ふき取るように布巾を動かします。水道の蛇口を消毒中



階段の消毒中



トイレの消毒中

ロッカーやドア、棚も消毒します。ドアは触れる回数を極力減らすため、固定しました。